

## 「校長先生の挑戦2」全校朝会の話

### 空をながめたら

市木小 柴田一咲

空をながめたら 鳥たちが飛びながら 楽しそうに鳴いている  
空をながめたら 夜 星が米つぶのように 小さくて きらきらと光っている  
空をながめたら 夕日が すごくぜっけいだった  
空をながめたら 雲が わたがしのように見えた

6月2日の全校朝会では、会の始めに、上の詩を、5年生の柴田一咲さんに朗読してもらいました。この詩は、5月15日付宮日子ども新聞の「宮日文芸」の欄で紹介された「作品」です。

鳥が飛び、星が光る。夕日や雲の様子など、当たり前と言えば、当たり前の風景ですが、そこから何かを感じ取り、それを、言葉を美しく並べた「詩」という形にすることで、触れた人の心を動かす素敵な「作品」となっています。

詩に限らず、物語や小説、映画や舞台、絵画や彫刻、音楽等、形は様々ですが「作品」というものは、どれも人と人の心を感動でつなぐ素敵なものだと思います。



私（校長）はもともと中学校の美術が専門です。大学時代に「铸造」というものに出会い、以来、教職についてからも、休日毎に大学の作業場に通い「作品」を制作するというのを20年以上続けてきました。



今回の全校朝会は、校長の過去の挑戦ということで「作品」についてのお話しをしました。制作を始めた頃は、この「铸造」というものの存在さえ知りませんでした。しかし、今は、この铸造による作品づくりの経験が、自分の物の見方、考え方に大きく影響していると感じています。

一つは、「作品」というものに対する考え方です。最初の頃は、作品は自己表現。自分が面白いと思う形、自分にしかできない「何か」を生み出すことに執着していました。しかし、展覧会への出品を続ける中で、思い通りの作品が出来上がった時の喜びは勿論ですが、それが誰かに伝わった時の喜びの方がはるかに大きいことを実感し、次第に、「作品」は人と人の心を感動でつなぐ素敵なものであるという思いの方が強くなってきました。

「オリジナリティは大前提。しかし、それが、他の誰かに伝わらなければ、『作品』としては成立しない。」逆に言えば、「他の誰かに何かを伝えることのできるものならば、それは全て『作品』と呼んでいいのでは？」というのが、私なりの考え方です。

注意をして良く見渡せば、「作品」になりそうなものは、身の周りにたくさんあると思います。例えば、毎日の「あいさつ」や「清掃への取組」、「友だちへの声かけ」、「家の手伝い」、「先生方にとっては毎時間の授業」等々……。

自分の作品だと思って、そして、誰かに伝えることを願って大切にすれば、これらは全て、人と人の心を感動でつなぐ素敵なものに生まれ変わっていくと思います。



二つ目は、「磨く」ということについて……。こちらはまた、いつかの全校朝会で。

## 土砂災害防止教室がありました。

5月25日に5、6年生を対象に土砂災害防止教室がありました。土木事務所から陣内さんと布施さんに来校いただき、スライドや模型による実験を交えながら土砂災害についてのお話をさせていただきました。話の中で、市木小学校の校区には100箇所もの危険区域があることを知りました。また、石原地区に砂防ダムが建設予定だということも知ることができました。まだまだ、梅雨が続きそうです。台風の時期も始まります。危ないと思ったらすぐ行動すること、また、危ないということに気付ける普段からの心がけや準備が大切です。



## 避難訓練（不審者対応）がありました。

6月7日に不審者対応の避難訓練がありました。警察の方が不審者役となり、打ち合わせなしでの訓練でしたので、どんな対応をすればよいか、事前に先生方と何度も話し合いをしました。今回は、「道を歩いていた自分の顔を見て笑ったことが許せないので児童を出せ。」という設定でした。勿論、本校にはそんなことをする児童はいません。しかし、そんな風に勘違いする大人はいるかもしれません。また、例えば、自転車の乗り方が悪い児童がいたとしたら、それに腹を立ててしまう運転手がいるかもしれません。不審者が、最初から怪しい格好をしているとは限りません。ちょっとしたことが原因で暴力的な行動に出る大人のニュースも良く見聞します。普段から「いか・の・お・す・し」を心がけ、トラブルに巻き込まれない生活を心がけましょう。



車の乗り方が悪い児童がいたとしたら、それに腹を立ててしまう運転手がいるかもしれません。不審者が、最初から怪しい格好をしているとは限りません。ちょっとしたことが原因で暴力的な行動に出る大人のニュースも良く見聞します。普段から「いか・の・お・す・し」を心がけ、トラブルに巻き込まれない生活を心がけましょう。

## プール清掃・プール開きがありました。

6月11日に、プール開きがありました。プール開きに先立って、5月27日、28日にはプール清掃もありました。プール清掃では、協力して1年分の汚れをきれいに落とし、プール開きは、少し肌寒い中、皆、元気一杯でした。

海がとっても身近な市木っ子ですので、具体的な目標をもって水泳に取り組んでみましょう。早く梅雨が明けて、爽やかな夏空のもとでたくさん泳げるといいですね。



## ようこそ、市木小へ

5月から2年生の学級担任になられた原田明理紗先生の後任として、坂本佳子先生が、6月1日から本校職員として赴任されました。

坂本先生には、特別支援教育支援員として、全ての学級に関わっていただくこととなります。森岡先生が退職されて寂しい思いをしていたところですが、坂本先生を加えた新メンバーで頑張っていきたいと思えます。

## 7月の行事予定

- 2日 参観日（道徳・学校保健委員会）
- 7日 全校朝会
- 12日 クラブ活動
- 13日 プール納会
- 14日 着衣水泳指導
- 20日 地区児童会
- 21日 終業式
- 27日 6年合同学習会
- 28日 個人面談①
- 29日 個人面談②
- 30日 個人面談③

